

いしかい「学びの環」（石狩振興局食育事業）

「稻作体験ツアー」を実施しました！



石狩振興局では、自然や大地、食の恵みに子ども達がふれ、学ぶ、食育体験活動を行っています。

今回は、「コープさっぽろ」「新篠津村・農業観光生産者協議会」と石狩振興局の協同開催です。

6月9日、新篠津村で田植えをしました！

朝8時、札幌駅北口「鐘の広場」は、ツアー客が大勢。北海道観光真っ盛り！

バスは、予定時刻を15分ほど遅れて札幌駅を出発！

日曜の朝ということもあってか、バスは予定よりも早く新篠津村に到着しました。新篠津村は、快晴！360度見渡すかぎり田んぼと畑です。

田んぼに着いた参加者の皆さんには、テントに荷物を置いて、裸足になっておそるおそる田んぼに足をいれました。

これから田植えをする田んぼの向こうには、予め機械で真っ直ぐに植えられた稲の苗が並んでいましたが、こちらは、前を向いて苗を植える人、横になって植える人など思い思いに植えていました。

あぜ道から見ると、曲線や斜めそしてポツン、ポツンと植えられていて、これはこれで一つの芸術です。

子どもも大人もイキイキと泥だらけで田植えをしていました。あぜ道から放り投げられた苗の固まりを田んぼの中で受け取る子どもも楽しそうでした。



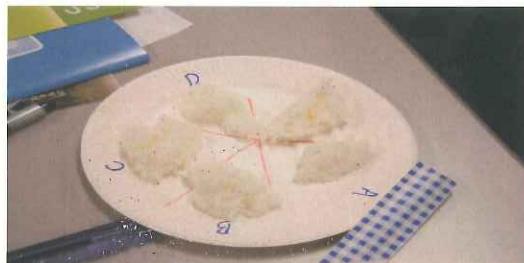
この日の新篠津村は、風が強く、途中でテントの一つが田んぼに飛ばされたというハプニングがありましたが、誰もけがなく一安心。

昼食は、キャンプ場の芝生の思い思いの場所で各自持参のお弁当です。

みんながお弁当を食べ終わった頃、キャンプ場に「どん菓子」の機械が到着。子ども達が興味津々取り囲んでいる中で、機械の圧力釜に玄米を入れガスバーナーに着火、2回ほど不発の後、気合いを入れて3度目の挑戦！やっとドーン！！という爆音とともに辺りに「どん菓子」が飛び散りました。成功してほっと一安心。子ども達は、「どん菓子」に群がっていました。



午後は、新篠津村農協さんにご協力いただき、会議室で「お米」のお勉強です。稻作農家の白木さんから生のお話と農協の有波さんからユーモアを交えた楽しいお話、その後、新篠津産の5種類のお米（ご飯）の食べ比べも行いました。ご飯をお代わりする子もいましたが、品種を当てるのはなかなか難しく、全問正解（本人申告）は、こども一人でした。



一日の体験も無事終え、皆さんバスで札幌駅に帰ってきました。

帰路の車中、事務局の私は安堵とともに疲労感が・・・。しかし、子ども達は、ずっととはしゃいでました。子ども達のこの元気には驚きです！

新篠津村HPは、こちら <http://www.vill.shinshinotsu.hokkaido.jp/>

新篠津村農協HPは、こちら <http://www.ja-shinshinotsu.or.jp/>

石狩振興局の食育・食農体験の取組はこちらをご覧ください。

<http://www.ishikari.pref.hokkaido.lg.jp/ss/num/kizzu.htm>